

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	観光資源の発掘とにぎわいの創出	施策No	06-01	部課名	産業経済部観光振興課
				課長名	矢代 内線 460

関連部課名	産業経済部観光振興課
-------	------------

行政評価 事業体系	分野	Ⅲ	産業革新都市
	政策	06	人が集う魅力あるまちの形成

目的	区内の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業、下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。また、集客力の高い魅力あるイベントの実施により、区内外からの誘客を促進し、にぎわいを創出する。
----	--

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			元年度	2年度	3年度			
	①	まちの魅力	2. 68	—	2. 64	荒川区は区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？		
	②							
	③							
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			元年度	2年度	3年度	4年度 見込み		
	①	観光イベント来場者数（千人）	69	2	0	12	146	川の手荒川まつり、 シダレザクラ祭り、
	②							バラの市、伝統技術展、 都電荒川線沿線スタンプラリー、
	③							※2年度は都電荒川線沿線クイズラリー のみ開催
	④							※3年度はイベント中止及び開催方法の 見直しあり
	⑤							※オンライン開催イベントは来場者数に 加えない

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	給与関係費	25,218	33,085	7,867	地方税等	0	0	0
行政費用	物件費	9,778	17,555	7,777	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支出金	702	4,305	3,603
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3,058	5,050	1,992	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	399	399
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	702	4,704	4,002
	賞与・退職給与引当金繰入額	4,712	3,561	▲ 1,151	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 42,064	▲ 54,547	▲ 12,483
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	42,766	59,251	16,485	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 42,064	▲ 54,547	▲ 12,483
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 42,064	▲ 54,547	▲ 12,483

貸借対照表	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	流動資産				流動負債			
固定資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	1,300	1,613	313
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	1,300	1,613	313
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	7,757	11,787	4,030
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	7,757	11,787	4,030
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	9,057	13,400	4,343
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 749	▲ 5,092	▲ 4,343
資産の部合計	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 749	▲ 5,092	▲ 4,343
	その他の固定資産	8,308	8,308	0	負債及び正味財産の部合計	8,308	8,308	0

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用において物件費や補助費等の割合が高くなっている。
- 物件費は前年度と比較すると大幅に増加しているが、これは産業観光推進事業において、日暮里地域を周遊する謎解きイベントに要する経費を支出しているためである。
- 補助費等は前年度と比較すると6割程度増加しているが、これは2年度中止となった川の手荒川まつりが3年度はオンライン開催となったため支出が増加したことによるものである。
- 行政収入における都支出金は、主に産業観光推進事業で活用した東京都の補助金である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○あらかわ遊園や都電とバラ、モノづくり、隅田川の水辺空間、俳句のまちあらかわなどの地域資源を活用した集合型イベントについては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた検討が求められている。 ○新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、観光目的の入国は再開されたが、依然として制限されており、外国人旅行者は激減している。
課題	○今後、区内への更なる誘客の促進を図るためには、新たな観光資源となるような「場所」、「もの」等の発掘・育成と併せて、魅力的なイベント等を実施していく必要がある。 ○観光振興イベントを開催する際には、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、実施方法を工夫していく必要がある。 ○新型コロナウイルス感染症により、オンラインを活用したイベントや情報発信が求められている。 ○区が主体となった観光振興に加え、区民や区内事業者の観光に対する自主的な取組意欲を高めるとともに、他の自治体との広域的な連携を進め、観光振興を図ることが求められている。
今後の方向性	○荒川区の歴史、伝統、文化遺産やあらかわ遊園、都電とバラ、モノづくりといった既存の観光資源の更なる活用に加え、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。 ○区にゆかりのある武将である太田道灌など新たな観光資源として発掘したものを「荒川ブランド」として育成し、観光資源の魅力向上とにぎわい創出による産業振興を図る。 ○区を訪れる機会を増やすため、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、にぎわいの創出が図られるよう、既存の取組の見直しを進め、デジタル化の視点を取り入れ、非集合型のイベントやオンラインを活用したイベントの充実に努めるとともに、区内事業者等による観光客誘客のための取組を積極的に支援する。 ○観光資源の活用、観光イベントの実施に当たっては、近隣区とも連携し、相乗効果を高めるとともに、特別区全国連携プロジェクト等も活用し、訪れる機会の更なる拡大を図る。

施策の分類		分類についての説明・意見等
4年度	5年度	
推進	推進	新たな観光資源の発掘に取り組むとともに、集客力の高い魅力あるイベントの実施や支援を行うことにより、区内外からの誘客を促進し、地域経済・産業の活性化を図ることが期待できることから、当該施策を推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
産業観光推進事業	06-04-03	4,432	21,458	1,741	9,941	推進	推進	モノづくりのまちあらかわを区内外に向け広く周知するため、モノづくり見学・体験スポットの拡大とPRの充実を図る取組みを推進する。
観光イベント支援事業	06-04-04	15,714	13,828	3,328	3,881	推進	推進	区民・事業者の自主的活動は、観光振興による地域の活性化を図る上で欠かせないものであることから、今後も関係団体等に対する支援を推進する。
都電荒川線活用事業	06-04-06	1,246	2,094	169	0	継続	継続	沿線3区及び東京都交通局等と連携の上、荒川区の観光資源を活用し、都電荒川線沿線地域全体の活性化を図るため、取組を継続していく。
俳句活用事業	06-04-09	12,170	11,120	7,862	8,503	推進	推進	区外からの誘客を促進し、地域の活性化を図るため、「俳句のまちあらかわ」及び「奥の細道矢立初めの地あらかわ」を活用した観光振興事業を推進する。
あらかわの伝統野菜PR事業	06-04-10	4,321	2,111	13	17	継続	継続	三河島菜の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、今後もこれまでの取組を継続していく。
太田道灌魅力発信事業	06-04-11	4,880	3,361	33	220	推進	推進	荒川区と太田道灌のつながりの認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、取組を推進する。
観光振興功労者表彰事業	06-04-12	0	5,278	—	43	推進	継続	区民の観光振興への取り組みに対する意欲の向上を図るため、継続して実施する。
あらかわ遊園PR事業	06-04-13	0	0	—	—	推進	休止・完了	令和4年4月のリニューアルオープンという好機を逃さず、あらかわ遊園の魅力を広く発信するため、取組を行う。なお、本事務事業は単年度事業のため、5年度は休止・完了とする。
合 計		42,763	59,250	13,146	22,605			

